

タネや苗からぐんぐん育ち、
やがて花が咲き実がなる。
栽培活動にも主体的に
関わる子供たちです。



ね！
ピーマンでしょ。



子供たちが植えた野菜が、ぐんぐんと大きくなってきました。
小さな花から実になっていく様子に気づいた子供たちが、「こん
なところに実がなるんだ！」と驚きを伝えあっています。

「これはいったい何のお野菜なの？」と聞かれて「うーん・・・
いったいなんだろうね」なんて答えます。眺めて、さわって・・・
「あ！においでわかった！ピーマンだ！」豊かな感性と想像力
はこういう場面で育まれるのだらうと思います。

知っているくせに「うーんなんだろうね」なんて、とぼけた答え
方も、子供たちにとってはとても大切な問いかけになっているの
かもしれません。うふふ。もちろん、わざとそう答えていますよ。

風の子便り



KAZENOKO DAYORI

滋賀大学教育学部附属幼稚園



～『ツマグロヒョウモン』絶賛観察中です！～

トゲトゲした体と、赤黒の色合いは見るからに危険…。
「あかん！これはケムシだ！」と騒がれてしまいがちですが
お近づきになるとけっこう愛らしく、サナギはまるでキラキラ
のビーズがついているかのよう。

春にはモンシロチョウやアゲハチョウがたくさん飛んでい
て、子供たちはとても上手に捕まえるようになりました。
観察ケースにけっこうな数の蝶が入っていて、死んでしまう
蝶も増えてきました。

虫捕りは楽しいし、でもちょっとかわいそうな気もするし
…。ある週末は「ケースの蓋は開けておいて、外に出たい
子は出られるようにしておこうよ」と、みんなで考えたり…。
でもヤダって思ったり…。「いのち」ってむずかしいです。

さて、『ツマグロヒョウモン』

幼虫はスミレ科の草花だけを食べますので、プランター
ごと入れることができる大きな虫かごを作ってみました。
むしゃむしゃと食べてむっちり大きくなってきたある日…。
いよいよサナギになる予兆が！

誕生の喜びがあるから、死の悲しみがあることに気づく。
そしてようやく「いのち」と向き合うことができるのかも
しれません。そう考えながら羽化を応援している
このごろです。



運動遊びがキライになんて
ゼツタイにさせないぜ！



梅雨に入りましたので、そりゃあ雨の日も続きます。
それでも雨の日ならではの楽しさがあって、レインコートを
着たり、長靴で水たまりを歩いたりするのだってうれしい。
雨の日の遊びは、いつもと違う仲間になったりするの
もなんだか楽しい。クラスみんなで遊ぶことだって！うん、
時々副園長先生が誘ってくれる運動遊びもね。

楽しいが一番！運動遊び

遊びというからには「楽しく」なくてはなりません。楽しい
遊びは「継続」につながり、「工夫」が生まれ、「技量」に
つながります。そうです！「技量」や「上達」も「楽しさ」の
あとについてくると考えています。

幼児の行動のモチベーション向上と維持は「楽しさ」に
支えられることがほとんどですから、「運動遊び」でも、とに
かく楽しく遊ぶことができるようにしています。「楽しかった」
は自分で決められるのもいいです。まさに絶対評価。

「幼児の体力向上」は現代の大きな課題。体力向上
には**体を動かして遊ぶことが好きだ**ということが必須だと
考えています。「楽しさ」を存分に共感し、「もっと」につき
あっていく。そんな運動遊びに取り組んでいます！

～副園長のおしゃべり～



SDG s : 持続可能な開発目標 身近な実践はエコロジーです。環境にやさしい生活を考え実践することで、持続可能な地球を維持する。ほんの小さな心がけでも地球の寿命が 10 秒・1 分長くなるかもしれません。

子供たちの SDGs は愛着形成と安心・安定がスタートです。自分の興味・関心をベースにもものごとに関わり、その楽しさを共感してくれる相手に親しみを感じ、相手に対する想像を豊かにし、思いを表現・実現していきます。

ある日、AさんとBさんが保健室をのぞきました。Bさんが「ちょっと目が痛くなっちゃったからみてほしい」とのこと。処置の間に靴を履きはじめたAさんに「一緒に来てくれたんだね」と声をかけると「だって、心配だったから」とのこと。

友達に親しみ、友達への想像力を広げ、自分がよいと思う行動にうつす。日常のささいな一コマですが、まさに「親愛と平和」を感じさせてくれるのです。SDG s の基盤となりうる心持ちです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

ともだち



季節のアルバム



それぞれが輪っかをハンドルに見立て、それぞれに好きな方向を向いて運転する……。どこに走っていくのだから……。



前後上下に動く縄をジャングルのへびに見立ててジャンプ！
コーディネーション能力を高めるのがねらいです。



すみれ組さんの園庭にあるジャングラミング。子供たちの想像が豊かに広がり、さまざまな遊びに展開していきます。今日はバスになったらしい。ハンドルに見立てる「ただの輪っか」がいい仕事。

「楽しい」運動遊び！難しいけれどけっこうハード。でも楽しいから 40 分ぐらいはつ通し。「副園長先生、今日はどんなことを思いつくだろう」と、期待もいっぱい、わくわくとまらな～い！



ツマグロヒョウモン「ちょっとこわいけれど、さわってみようかな…」「サナギもさわったら動くぞ！」動画で、むしめがねで、それぞれの距離感で観察。まあまあ激しく触るのでヒヤヒヤしますが子供たちの興味・関心は探究に向かっています。

去年、多賀の「河内の風穴」に行ってきました。ちょっと遠いですがとーっても涼しくて暑い日にはぴったりの場所。探検気分も味わえます！ 夏場はクールタイプの入浴剤もよく使います。みなさま、暑さのぎはどうされていますか？

コメント、感想まってまーす

